

館蔵品展

江戸時代を歩こう！

— 古絵図・錦絵・名所図会を携えて —



「西国三十三所名所図会」より「二見浦」

2016年 2017年
12月9日 金 → 2月5日 日

- ◆開館時間／10時～17時(入館は16時30分まで)
- ◆休館日／毎週月曜日(但し祝日の場合は翌日:1月9日(月・祝)は開館、翌10日(火)は休館)
年末年始(12月29日(木)～1月3日(火))
- ◆入館料／一般500円[400円]・学生300円(高校生以上)
※[]内は20名様以上の団体料金

公益財団法人 石水博物館 <http://www.sekisui-museum.or.jp/>

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18 [TEL] 059-227-5677 [FAX] 059-213-5789

江戸時代を歩こう！

— 古絵図・錦絵・名所図会を携えて —

1. 『西国三十三所名所図会』
10巻10冊のうち「七里の濱」 晩鐘成作 嘉永6年刊
2. 北勢桑名細見図（部分）
3. 『東海道分間絵図』
5巻5冊のうち 遠近道印作・菱川師宣画 元禄3年刊
4. 東都三十六景之内 日本橋 豊原国周筆
5. 千鳥一覽 松浦武四郎筆 明治2年刊



1.



2.

古来庶民の旅といえば社寺参詣が主な目的で、危険や苦難が伴うものでしたが、江戸時代に入ると五街道や宿場などの交通施設や、駕籠や馬といった交通手段が整備され、旅は庶民にとっても身近なもの、楽しいものになりつつありました。とくに伊勢参宮は庶民の憧れで、「おかげ参り」というブームも見られました。また花見や紅葉狩りを目的に、江戸や京へ出かける機会も増えています。

石水博物館は、江戸時代の絵図や名所図会、風景を描いた錦絵、名所案内など、旅にまつわる史料を多数所蔵しています。本展ではそれらを道標に江戸時代にタイムスリップし、各地の名所や名物を愛でながら、街道歩き気分をお楽しみいただきます。また幕末の探検家で「北海道の名付け親」として知られる松浦武四郎（1818-88）の蝦夷地踏査についても紹介いたします。



3.



4.

記念講演会 《聴講無料》

「炎の旅人 松浦武四郎」

講師：山本 命 氏（松浦武四郎記念館 主任学芸員）
 日時：2017年1月22日（日）14時～15時30分（13時30分開場）
 会場：三重県立美術館講堂（津市大谷町11番地）
 申込方法：石水博物館まで電話にて（電話：059-227-5677）
 定員：申込先着150名様



5.

ギャラリートーク 担当学芸員が展覧会をご案内します。

日時：2016年12月23日（金・祝）、2017年1月28日（土） 各日14時より30分程度

※申し込みは不要。当日14時までに石水博物館受付前へお越しください。

※参加費は無料ですが、当日の入館料が必要です。

同時開催（第2展示室） 所蔵品展《川喜田半泥子の作品と季節の館蔵品》

次回展覧会

企画展

《川喜田半泥子の遊び心ー銘の達人ー》

会期：2017年2月10日（金）～4月9日（日）

展示替休館 2017年2月6日（月）～9日（木）

交通アクセス

- JR・近鉄津駅東口より三重交通バス（久居駅方面行）にて15分、「青谷口」下車徒歩8分
- 近鉄久居駅西口より三重交通バス（津駅方面行）にて10分、「青谷口」下車徒歩8分
- JR阿漕駅より徒歩12分
- お車をご利用の方

【津市街から】国道23号線「大倉」交差点を県道776号線（久居方面）へ。JRの踏切を越え、約200m 先岩田池手前の細い道（角に緑の看板あり）を左折、約300m 先左側。（駐車場 15 台）

公益財団法人 石水博物館

〒514-0821 三重県津市垂水3032番地18

【TEL】 059-227-5677 【FAX】 059-213-5789

<http://www.sekisui-museum.or.jp/>



館蔵品展

《江戸時代を歩こう！—古絵図・錦絵・名所図会を携えて—》

2016年12月9日(金)～2017年2月5日(日)

出品目録

番号	作品名	作者など	形態・員数	制作年
I 城下町を歩こう！				
1	『主図合結記』	山県大武編	写本・10巻10冊のうち	江戸時代後期写
2	北勢桑名細見図		写本・1鋪	江戸時代後期写
3	勢州松阪之図		写本・1鋪	江戸時代後期写
4	伊賀上野絵図		写本・1鋪	江戸時代後期写
II 東海道を歩こう！				
1	新刻改正 東海道細見大絵図	松亭金水撰・ 鋤形紹意図	版本・1鋪	天保7年刊
2	『東海道分間絵図』	遠近道印作・ 菱川師宣画	版本・5巻5帖のうち	元禄3年刊
3	蔦屋吉蔵版「東海道五十三次」貼交屏風	歌川広重筆	錦絵・六曲一双	弘化4～嘉永5年
4	『東海道分間絵図』	桑楊編	版本・1帖	安永9年刊
5	『大日本海陸諸国道中図鑑』		版本・1冊	文久4年刊
6	『東海木曾 両道中記』		版本・1冊	安永3年以降刊
7	『甲州道中記』		版本・1冊	天保7年刊
8	『旅中必携 五海道中独案内記』	養山堂甲良著	版本・1帖	嘉永4年刊
9	『増補新改 日光道中行程記安見絵図』	東沖編	版本・1帖	嘉永3年刊
10	『東海道名所図会』	秋里籬島編・ 北尾正美等画	版本・6巻6冊のうち	寛政9年刊
11	『百富士』	河村岷雪作・画	版本・4巻4冊のうち	天明5年刊
12	『伊勢参宮名所図会』	蔀関月編・画	版本・5巻7冊のうち	寛政9年刊
III 三都を楽しもう！—江戸・京・大坂—				
1	天保改正 御江戸大絵図	高井蘭山画	版本・1鋪	天保14年刊
2	『江戸名所図会』	斎藤長秋著・ 長谷川雪旦画	版本・7巻20冊のうち	天保5、7年刊
3	『東都勝景一覽』	葛飾北斎画	版本・2巻2冊のうち	寛政12年刊
4	『江戸名所花暦』	岡山鳥著・ 長谷川雪旦画	版本・4巻3冊のうち	文政10年刊
5	『花街漫録』	西村蓼庵著・ 鈴木其一画	版本・2巻2冊のうち	文政8年刊
6	花街名物記(一名吉原土産)	西村蓼庵撰	版本・1鋪	江戸時代後期刊
7	両ごく大曲馬の賑ひ	歌川国芳筆	錦絵・大判三枚続	安政元年
8	東都三十六景之内 日本橋・大伝馬町・浅草観音	豊原国周筆	錦絵・大判3枚	元治元～慶応元年
9	摂津大坂絵図		版本・1鋪	嘉永2年刊
10	『摂津名所図会』	秋里籬島著・ 竹原春朝斎画	版本・9巻12冊のうち	寛政8、10年刊
11	『都名所図会』	秋里籬島著・ 竹原春朝斎画	版本・6巻6冊のうち	安永9年刊
12	洛中洛外図屏風		紙本金地着色・六曲一双	江戸時代中期以降
IV 景勝地を訪ねよう！—日本三景と梅・桜—				
1	「扶桑名勝図」のうち『和州芳野山勝景図』	貝原益軒著	版本・1帖	正徳3年刊
2	「扶桑名勝図」のうち『安芸国厳島勝景図』	貝原益軒著	版本・1帖	享保5年刊
3	「扶桑名勝図」のうち『丹後国天橋立之図』	貝原益軒著	版本・1帖	享保11年刊
4	「扶桑名勝図」のうち『陸奥国塩竈松島図』	佐久間容軒著	版本・1帖	享保13年刊
5	月瀬尾山梅溪真景之図	暁晴翁著・ 松川半山画	版本・1鋪	江戸時代後期刊

番号	作品名	作者など	形態・員数	制作年
6	月瀬尾山梅見独案内	暁晴翁著・松川半山画	版本・1鋪	江戸時代後期刊
7	隅田川之遠景	歌川国芳筆	錦絵・大判三枚続	安政元年
V社寺参詣の旅に出よう！―庶民の憧れ・伊勢参り―				
1	細見伊勢国大絵図		版本・1鋪	文政13年刊
2	『東海道中膝栗毛』	十返舎一九著	版本・8巻17冊のうち	享和2～文化6年
3	古市図扇面	十返舎一九筆・自賛	紙本淡彩・1握	江戸時代後期
4	『伊勢参宮名所図会』	蔭関月編・画	版本・5巻7冊のうち	寛政9年刊
5	『伊勢参宮細見大全』	芙蓉山人著	版本・1冊	天保10年刊
6	『伊勢名物通神風』	式亭三馬著・歌川国直画	版本・1冊	文化15年刊
7	いせおんど	歌川国芳筆	錦絵・大判三枚続	江戸時代後期
8	文政お蔭参り諸事控	長井家文書のうち	紙本墨書・1通	文政13年
9	『両宮撰末社独案内』	河崎清厚著	版本・1冊	天保元年刊
10	両宮撰末社巡拝絵図	高山孝重画	版本・1鋪	天保2年刊
11	新板 西国巡礼道中絵図		版本・1鋪	江戸時代後期刊
12	方角改正 五畿内掌覧		版本・1鋪	天保12年刊
13	『西国三十三所名所図会』	暁鐘成作・松川半山他画	版本・8巻10冊のうち	嘉永6年刊
14	〔巡礼独案内〕		版本・1帖	江戸時代後期刊
15	『天保新增 西国巡礼道中細見大全』	俣野道尚著	版本・1冊	天保11年刊
16	『二十四輩巡拝図会』後編	了貞著・竹原春泉斎画	版本・5巻5冊のうち	文化6年刊
VI松浦武四郎と蝦夷地を探検しよう！				
1	『三国通覧図説』のうち「蝦夷国全図」	林子平図	版本・1鋪	天明5年刊
2	東西蝦夷山川地理取調図	松浦武四郎著	版本・28鋪	安政6年刊
3	蝦夷語便覧 校正 後方羊蹄於路志	松浦武四郎著	版本・1鋪	安政2年刊
4	新選 末和留辺志	松浦武四郎著	版本・1鋪	安政4年刊
5	千島一覽	松浦武四郎筆	版本・1鋪	明治3年刊

所蔵品展

川喜田半泥子の作品と季節の館蔵品

2016年12月9日(金)～2017年2月5日(日)

出品目録

	作品名	作者	備考
1	井戸手茶碗 銘「はしら暦」	川喜田半泥子	
2	井戸手茶碗 銘「萬代」	川喜田半泥子	
3	御所丸風茶碗	川喜田半泥子	
4	刷毛目茶碗 銘「一声」	川喜田半泥子	
5	織部黒茶碗 銘「暗香」	川喜田半泥子	藤田等風コレクション
6	唐津手茶碗 銘「薄水」	川喜田半泥子	
7	志野茶碗 銘「不動」	川喜田半泥子	
8	鼠志野茶碗 銘「一トめぐり」	川喜田半泥子	
9	黒茶碗 銘「無茶太郎」	川喜田半泥子	
10	赤楽大茶碗 銘「閑く恋慕」	川喜田半泥子	
11	松竹梅図	川喜田半泥子筆	藤田等風コレクション
12	はんど瓶図	川喜田半泥子筆・梶島一藻賛	
13	男之助羽子板図	川喜田半泥子筆	
14	書「不苦者有智」	川喜田半泥子筆	平成25年受贈
15	伊賀水指 銘「慾袋」	川喜田半泥子	
16	黒織部茶碗 銘「富貴」	川喜田半泥子	寄託作品
17	井戸手茶碗 銘「寿山」	川喜田半泥子	
18	高麗手茶碗 銘「雅茶子」	川喜田半泥子	
19	粉引茶碗 銘「雪の曙」	川喜田半泥子	
20	刷毛目茶碗	川喜田半泥子	
21	割高台茶碗 銘「浮寝鳥」	川喜田半泥子	
22	唐津手茶碗 銘「福わらひ」	川喜田半泥子	
23	灰釉茶碗 銘「由布」	川喜田半泥子	
24	片身替茶碗 銘「寝物語」	川喜田半泥子	
25	黒筒茶碗 銘「鳴立沢」	川喜田半泥子	
26	黒筒茶碗	川喜田半泥子	
27	志野茶碗 銘「微笑」	川喜田半泥子	
28	粉引手茶入 銘「伊勢みやげ」	川喜田半泥子	藤田等風コレクション
29	赤玉香合	川喜田半泥子	寄託作品
30	四方香合 銘「早春」	川喜田半泥子	寄託作品
31	粉引手徳利	川喜田半泥子	
32	ぐい呑	川喜田半泥子	
33	灰釉片口 句銘「春雪を～」	川喜田半泥子	
34	川喜田家蛭子講之図	川喜田半泥子筆	
35	椿図	川喜田半泥子筆・自賛	寄託作品
36	針山図	川喜田半泥子筆・自賛	寄託作品
37	十二支香合	了入作	
38	蕎麦茶碗 銘「春紅」	朝鮮王朝時代	
○39	古伊賀水指 銘「鬼の首」	桃山時代	
◎40	中院切	伝源実朝筆	
《茶席》			
	作品名	作者	備考
41	吊るし柿図	川喜田半泥子筆	藤田等風コレクション
42	志野茶碗 銘「ふところ子」	川喜田半泥子	
43	灰釉縮れ砂金袋水指 銘「若水」	川喜田半泥子	

※会期中の展示替はありません。

※○＝三重県指定文化財 ◎＝重要美術品